

2021年度第4期所蔵品展

特別展示

# 令和2年度横須賀市新指定重要文化財

鎌倉時代の仏像と、

浦賀の文人・長島雪操の墨画が

横須賀美術館に登場！



《銅造観音菩薩立像》鎌倉時代、鑄造・鍍金、像高30.4cm、浄土寺蔵

横須賀美術館  
YOKOSUKA MUSEUM OF ART

2021  
12月18日(土)

2022  
4月3日(日)

- ・会場 横須賀美術館 地階 所蔵品展示室 6・7
- ・開館時間 10時～18時
- ・休館日 12月29日(水)～1月3日(月)、1月11日(火)、2月7日(月)、3月7日(月)
- ・無料観覧日 2月13日(日)
- ・観覧料 一般380(300)円、学生・65歳以上の方280(230)円、高校生以下無料
- ＊( )内は20名以上の団体料金
- ＊身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付添の方1名様は無料
- ・主催 横須賀美術館、横須賀市教育委員会
- ・協力 浄土寺、長島洋一
- ・監修 瀬谷貴之(神奈川県立金沢文庫主任学芸員)
- ＊お手持ちのスマートフォンとイヤホンをご利用の上、展覧会の概要を紹介するアプリ「ポケット学芸員」をご利用ください。
- ＊横須賀美術館では作品購入のための寄附金を募集しています。ふるさと納税で「美術品等取得基金」にご寄附ください。

長島雪操《墨梅図》(部分)1890年、151.0×48.0cm、個人蔵

# 令和2年度 横須賀市 新指定 重要文化財

2021年12月18日(土)  
— 2022年4月3日(日)

## 横須賀市指定の重要文化財、美術館に登場!

横須賀市では、地域の歴史を伝える貴重な文化財のうち特に貴重なものを重要文化財として指定し、その保護に努めてきました。有形文化財だけでもその数は70余点に及び、公開を求める声も高まっています。そこで、市内外から多くの方が訪れる横須賀美術館にて指定文化財公開の機会を設けることとし、このたび、令和2年度に新たに市の重要文化財として指定された2点の文化財を紹介する特別展示を行うこととしました。本展示が、多くの方々にとって、地域の文化財の存在を知り、横須賀市の歴史の一端に触れる機会となれば幸いです。

## Important Cultural Properties Appear at the Museum!

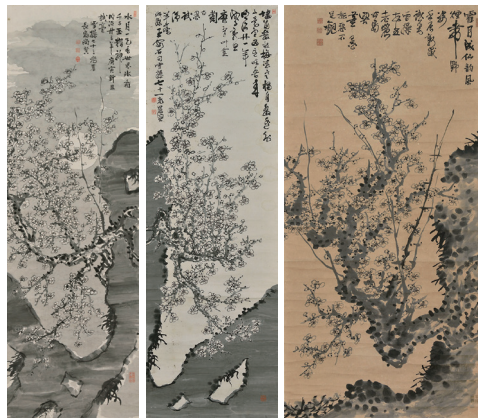
The city of Yokosuka designates particularly significant works that communicate the area's history as Important Cultural Properties and seeks to preserve them. With its tangible cultural properties alone now numbering more than seventy, calls for their public display have been increasing. The city has therefore provided the Yokosuka Museum of Art, which attracts many visitors from Yokosuka and elsewhere, opportunities to exhibit designated cultural properties. This special exhibition at the museum introduces two works that received the city's designation as Important Cultural Properties in fiscal 2020.

We hope that this exhibition will be an opportunity to increase people's awareness of Yokosuka's cultural properties and to experience aspects of the history of Yokosuka.

### 八幡久里浜村の名主、 長島雪操の文人画

Ink Paintings by Nagashima Sessō,  
Village Headman of Yahata Kurihama

ながしませつそう  
長島雪操(1818~96)は、浦賀近郊の八幡久里浜村の名主をつとめた文人画家。本名は尚賢。江戸時代の浦賀は流通の拠点として、また奉行所の置かれた地域として栄え、そこで育った雪操も、若いころから俳句や絵画に親しみました。今回ご紹介する3幅の《墨梅図》は、いずれも雪操が70歳代のときの作品で、それぞれ明治21年、同23年、同25年の新年に書かれました。



①



②

### 三浦按針ゆかりの寺に伝わる 鎌倉時代の仏像

A Kamakura-Period  
Buddhist Statue in a Temple  
Associated with Miura Anjin.

三浦按針(ウィリアム・アダムス、1564~1620)の念持仏とされ、按針の菩提寺である浄土寺に伝えられた仏像です。長野県・善光寺の秘仏本尊である阿弥陀三尊像を模刻した、いわゆる「善光寺式阿弥陀三尊像」のうち、脇侍・観音菩薩立像にあたります。鎌倉時代後期頃(13世紀後期~14世紀初期)に制作されたとみられ、中世に遡る金銅仏の遺例として、日本彫刻史上においても貴重なものです。



③



④

「善光寺式阿弥陀三尊像」といわれる仏像は本来、3体そろった状態ですが、別々に伝世することもめずらしくありません。また、同じ型からつくられた、きわめて似通う像が存在することも多くあります。今回は、大きさも形も、横須賀市指定重要文化財である《銅造観音菩薩立像》と似通う部分が多い像を、参考作品として特別に展示します。

- ①横須賀市指定重要文化財 長島雪操《墨梅図》  
左から、1888年、151.0×48.0cm/1890年、151.0×48.0cm  
1892年、135.5×65.5cm、いずれも紙本墨画、個人蔵
- ②横須賀市指定重要文化財 《銅造観音菩薩立像》  
鎌倉時代、鑄造・鍍金、像高30.4cm、浄土寺蔵
- ③参考出品 《観音菩薩立像(善光寺式)》  
鎌倉時代、(撮影：井上久美子)、個人蔵
- ④浄土寺(横須賀市西逸見町1丁目11)

### ◎文化財ゆかりの地域

・浄土寺／《銅造観音菩薩立像》を所蔵する浄土寺は、鎌倉時代の武将・畠山重忠の建立。本堂は正徳2年(1712)に建造され、横須賀市内でも最も古い木造建築の一つです。



・浦賀／長島雪操が暮らした浦賀は、江戸時代の隆盛とともに、近代以降の造船の町としての側面を持ちます。散策ルートをとれば、いまま多様な歴史の足跡に出会えます。

### 関連イベント等

\*当館 HPをご確認ください。 <https://www.yokosuka-moa.jp>

「第74回児童生徒造形作品展」2022年1月13日-1月31日 \*観覧無料

「ミロコマチコ いきものたちはわたしのかがみ」

2022年2月11日(金・祝)-4月10日(日) \*企画展の観覧券が必要です

「2021年度第4期所蔵品展 特集：横須賀市立横須賀総合高校 美術活動の歩み」

「谷内六郎〈週刊新潮 表紙絵〉展 谷内六郎に見る「雪月花」」

2021年12月18日(土)-2022年4月3日(日)

## 横須賀美術館

〒239-0813 横須賀市鶴居4-1 TEL.046-845-1211(代表)  
ホームページ <https://www.yokosuka-moa.jp/>  
モバイルサイト <http://mobile.yokosuka-moa.jp/>

横須賀美術館ではコレクションを充実させるための「美術品等取得基金」を設け、寄付金を募集しています。ご寄付にあたっては、横須賀応援ふるさと納税の制度がご利用になります。詳しくは当館HPをご覧ください。

横須賀美術館 寄付

【電車をご利用の場合】京急線「馬堀海岸」駅もしくはJR「横須賀」駅から観音崎行きバスで「観音崎京急ホテル・横須賀美術館前」下車徒歩2分/京急線「浦賀」駅から観音崎行きバスで「観音崎」下車徒歩5分 【お車をご利用の場合】横浜横須賀道路馬堀海岸I.C.から約3km/駐車場(120台)：最初の1時間320円、以降160円/30分、上限1,600円/日(展覧会ご観覧の方は1時間無料)無休

本展覧会は、ソーシャルディスタンスに配慮した鑑賞環境を確保するため、入場制限を実施することがあります。混雑状況は当館HP、公式ツイッター等でご案内しています。/ When crowded, admission may be limited, and visitors may be asked to wait for a while before entering. Please check the museum website and twitter for information about admission restrictions.

新型コロナウイルス感染症予防対策へのご協力をお願いいたします。ご来館の際はマスクの着用にご協力ください。その他の対策については、当館HPでご確認ください。/ Thank you for your cooperation in the new coronavirus infectious disease preventive measures. And when visiting the museums visitors are requested a face mask wearing. For other measures, please check the website.

\*政府、神奈川県および横須賀市の要請状況を踏まえ、休館および会期等を変更する場合があります。/ Exhibition schedules may be changed in the future, depending on requests from the national and local governments.